

令和元年度

I 事業報告書

1 研 究 事 業

1. 大阪湾における台風来襲時の走錨海難の防止に関する調査研究

(1) 調査研究目的

大阪湾における台風来襲時の高潮による水位の上昇に伴う錨泊船舶の係駐力の変化を外力条件、船型及び錨泊方法等の異なる諸条件における錨泊シミュレーションにより検証し、台風来襲時における走錨海難を防止するための方策を策定して海上交通の安全に寄与することを目的とする。

(2) 委員会等

委員会 3回 委員10名 関係機関5名

錨泊シミュレーション 1回

(3) 調査研究事項

ア 大阪湾における自然環境及び台風来襲時の状況の収集・整理

イ 台風避泊に係る錨泊シミュレーション実施方策の策定

ウ 台風避泊に係る錨泊シミュレーション実施結果の分析・整理

エ 台風来襲時の高潮が錨泊船舶の係駐力に与える影響を精査し、台風避泊における留意事項の策定

2. 友ヶ島水道周辺海域における小型船の海難による船舶交通への影響の防止に関する調査研究

(1) 調査研究目的

船舶交通のふくそうする大阪湾の出入口である友ヶ島水道周辺海域におけるプレジャーボート等小型船舶の海難の実情について調査把握し、その防止策を検討するとともに、一般船舶における小型船舶への対応に関する注意事項をとりまとめ、当該海域における小型船舶の海難防止及び一般船舶の航行安全方策を策定して、海上交通の安全に寄与することを目的とする。

(2) 委員会

委員会 3回 委員16名 関係機関7名

(3) 調査研究事項

ア 友ヶ島水道周辺海域における自然環境・航行環境及びマリーナ等の現況と小型船舶の海難発生状況等の基礎資料の収集、整理及び分析

- イ 小型船舶操縦者に対する活動実態、航行安全に関する意識等の調査並びにマリーナ管理者及び漁業協同組合関係者に対する小型船舶操縦者への事故防止活動等の実態調査並びに分析
- ウ 分析結果から小型船舶の航行安全上の課題を抽出し、一般船舶における付近航行小型船への留意事項及び小型船舶の安全対策の検討

2 調 査 事 業

1. 潮岬沖における安全対策の構築に関する調査研究

(1) 委託者

第五管区海上保安本部

(2) 調査目的

潮岬沖における船舶交通の整流化を図り、安全性を向上させるため、バーチャルA I S 航路標識を活用した効果的な船舶交通の整流方法を検討することを目的とする。

(3) 調査期間

令和元年10月28日～令和2年3月25日

(4) 委員会等

委員会 2回 委員15名 関係機関5名

(5) 調査事項

ア 航行環境の現状

イ 航行環境を踏まえた整流化方策案の検討

ウ 整流化方策案の総合評価

2. 大阪港海上工事に伴う航行安全対策検討業務（令和2年度へ継続）

(1) 委託者

近畿地方整備局 大阪港湾・空港整備事務所

(2) 調査目的

大阪港における海上工事（主航路浚渫工事）に伴う船舶航行に対する航行安全対策を取りまとめることを目的とする。

(3) 調査期間

当初 令和元年9月2日～令和2年3月19日

変更後 令和元年9月2日～令和2年5月29日

(4) 委員会等

委員会 3回 委員15名 関係機関4名

(5) 調査事項

ア 主航路浚渫工事（－16m）に係る船舶航行の安全性の検討

イ 主航路浚渫工事（－16m）に係る船舶航行に対する安全対策の検討

3. 神戸港における船舶航行安全対策検討業務（令和2年度へ継続）

（1） 委託者

近畿地方整備局 神戸港湾事務所

（2） 調査目的

神戸港西部工区～六甲アイランド地区臨港道路整備事業（大阪湾岸道路西伸部）における周辺航行船舶の航行安全対策の検討を目的とする。

（3） 調査期間

当 初 令和元年8月8日～令和2年3月19日

変更後 令和元年8月8日～令和2年11月30日

（4） 委員会等

委員会	3回	委員28名	関係機関5名
-----	----	-------	--------

意見聴取会	2回	委員10名	関係機関5名
-------	----	-------	--------

ビジュアル操船シミュレータ実験	1回	委員10名	関係機関5名
-----------------	----	-------	--------

（5） 調査事項

ア 大阪湾岸道路西伸部の整備に係る既往の航行安全対策検討の状況（確認）

イ 大阪湾岸道路西伸部の具体的な架橋等計画に伴う航行安全性

ウ 大阪湾岸道路西伸部の具体的な架橋等計画に伴う航行安全対策

3 情 報 開 示

1. 神戸沖埋立処分場航行安全情報管理業務

(1) 委託者

大阪湾広域臨海環境整備センター

(2) 期間

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(3) 業務概要

神戸港第6区水域内の神戸沖埋立処分場の周辺海域における廃棄物海上輸送・揚陸作業、護岸工事等の実施に係る入出港船舶及び工事作業等の情報を収集・整理し、関係者に提供するとともに、ホームページ活用による広く一般への安全情報の広報周知、作業海域付近の監視、警戒船に対する指導等の航行安全情報管理業務を実施した。

2. 神戸港工事等に伴う航行安全情報管理業務（平成30年度から継続）

(1) 委託者

近畿地方整備局

(2) 期間

平成30年10月30日～令和2年3月31日

(3) 業務概要

神戸港工事等にあたり、工事期間中の工事の安全確保と円滑な実施及び一般航行船舶の安全確保を図るため、工事作業船及び一般航行船舶の情報等を収集・整理し、関係者に提供するとともに、ホームページ活用による広く一般への安全情報の広報周知、作業海域付近の監視、工事作業船運航管理者等への助言等の航行安全情報管理業務を実施した。

3. 海難防止強調運動の実施（近畿・四国地方海難防止強調運動推進連絡会議）

(1) 事業目的

全国海難防止強調運動及び地方海難防止強調運動の展開、推進方法を企画、策定し実施することにより海難防止に寄与することを目的とする。

(2) 会議等

連絡会議	1 回	構成員等	3 7 名
地区推進母体連絡会議	1 回	構成員	1 2 名

(3) 審議事項

- ア 地方の特性を踏まえた海難防止強調運動の実施計画及び推進方法の策定
- イ 各団体の実施状況の整理、今後の広報活動等運動推進方法の策定

4. 講習会

(1) 月例会

毎月（6、8、12月を除く。）「月例会」を開催し、当会の事業に係る業務実施状況の報告等を行うとともに、海難防止に資するため学識経験者、海事関係機関等による講演を実施した。

なお、令和元年11月の月例会は、同年11月15日に実施した当会創立70周年記念式典における基調講演として実施した。

(2) 地域部会

毎年1回、阪神港大阪区及び神戸区を除く主要港において海事関係者を対象とする「地域部会」を開催し、海難防止に関する講演等を実施して、当該地域における海難防止に関する啓発を行うもので、令和元年10月に和歌山市において開催した。

(3) 業務運営会議

当会の事業の運営に関し専門的意見を聴くため、月1回（6、8、12月を除く。）「業務運営会議」を開催した。

(4) 進路警戒船等船長講習会

進路警戒船等の指定を受けた船舶の船長を対象に、海上交通安全法に基づく進路警戒船業務に係る講習会を令和2年2月に神戸市で開催し、18名が受講した。

5. 広報活動

(1) 会報の刊行

年4回、当会の調査研究の成果等を「会報」にとりまとめ、会員、海事関係者、図書館等に配布した。

(2) ホームページ等の充実

ア 事業目的

海難防止、航行安全に係る調査研究資料、港湾、海上交通に係る各種の情報、海難防止強調運動等の活動に係る広報資料等を収集、作成、編集するなどしてホームページ・データベースを充実し、海事関係者はもとより広く一般に広報することにより、海難防止思想を啓発し、海難防止に資することを目的とする。

イ 実施事項

データベースに保存している資料の充実・更新を図り、さらに、当会ホームページを活用して情報管理業務に関する各情報管理室が収集・整理した航行安全情報や工事情報等及び調査研究事業の結果を広く一般に周知するためホームページの更新を随時実施した。

6. 創立70周年記念事業

令和元年11月15日、神戸メリケンパークオリエンタルホテル4階（瑞天の間）において、創立70周年記念講演、式典及び祝賀会を実施した。

4 会 議

1. 理事会及び総会

(1) 第22回 通常理事会

日 時	令和元年5月15日（水）
場 所	神戸メリケンパークオリエンタルホテル4階（銀河の間）
出席者	17名（理事14名、監事3名）
議 案	第1号議案 平成30年度事業報告及び決算について 第2号議案 第8回定時総会の開催について 第3号議案 創立70周年記念事業について 第4号議案 入会申し込みの承認について 第5号議案 その他

(2) 第8回 定時総会

日 時	令和元年6月14日（金）
場 所	神戸メリケンパークオリエンタルホテル4階（瑞天東の間）
出席者	104名（出席者49名 書面27名 委任28名）
出席役員	18名（理事15名、監事3名）
議 案	第1号議案 平成30年度事業報告及び決算について 第2号議案 役員（理事）の選・退任について 第3号議案 名誉会員の推薦について 第4号議案 創立70周年記念事業について 第5号議案 その他

(3) 第23回 通常理事会

日 時	令和元年6月14日（金）
場 所	神戸メリケンパークオリエンタルホテル4階（瑞天東の間）
出席者	20名（理事17名、監事3名）
議 案	第1号議案 副会長の選定について 第2号議案 業務運営会議構成員の委嘱について 第3号議案 入会申し込みの承認について 第4号議案 その他

(4) 第24回 通常理事会

日 時	令和元年12月16日(月)
場 所	神戸メリケンパークオリエンタルホテル4階(渚の間)
出席者	20名(理事17名、監事3名)
議 案	第1号議案 令和2年度事業計画書及び収支予算書(案)について 第2号議案 規程の一部改正等について 第3号議案 入会申し込みの承認について 第4号議案 その他

2. 業務運営会議

第64回(平成31年4月24日)

- ・業務報告等について
- ・理事会等の開催について
- ・その他

第65回(令和元年5月22日)

- ・業務報告等について
- ・第8回定時総会及び第23回通常理事会提出議案について
- ・平成30年度事業報告及び決算について(報告)
- ・その他

第66回(令和元年7月17日)

- ・業務報告等について
- ・令和元年度受託事業(調査業務)の現況について
- ・常任調査研究委員の委嘱について
- ・その他

第67回(令和元年9月18日)

- ・業務報告等について
- ・その他

第68回（令和元年10月16日）

- ・業務報告等について
- ・創立70周年記念式典について
- ・令和2年度補助金交付申請について
- ・その他

第69回（令和元年年11月18日）

- ・業務報告等について
- ・令和2年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ・規程の一部改正等について
- ・常任調査研究委員の委嘱について
- ・入会申し込みの承認について
- ・その他

第70回（令和2年1月15日）

- ・業務報告等について
- ・その他

第71回（令和2年2月19日）

- ・業務報告等について
- ・その他

第72回（令和2年3月18日）

- ・業務報告等について
- ・常任調査研究委員の委嘱（継続）について
- ・その他

3. 月 例 会

第64回から第71回まで8回の月例会を開催し、事業報告等を行うとともに、次のとおり講演を行った。

なお、第68回については、第8回地域部会を兼ね和歌山市で開催し、令和元年11月は、当会創立70周年記念式典における基調講演として実施した。

第64回（平成31年4月23日）

「走錨海難防止のための新たな航行ルールについて」

第五管区海上保安本部交通部航行安全課

専門官 安藤 洋 氏

第65回（令和元年5月27日）

「岸壁係留船舶の津波来襲時の安全性と港外避難について」

神戸大学大学院海事科学研究科

准教授 橋本 博公 氏

第66回（令和元年7月29日）

「フェリーさんふらわあの取り組み」

株式会社フェリーさんふらわあ

取締役船舶部長 國友 雄二 氏

第67回（令和元年9月26日）

「瀬戸内海に対する水産庁の対応」

水産庁瀬戸内海漁業調整事務所

所長 廣山 久志 氏

第68回（兼第8回地域部会）（令和元年10月25日）

「情報通信技術と防災・減災について」

和歌山大学システム工学部

准教授 塚田 晃司 氏

「外洋性港湾における、うねり、長周期波及び津波が係留船舶に及ぼす影響について」

神戸大学

名誉教授 久保 雅義 氏

第69回（令和2年1月23日）

「大阪湾における船舶交通流の整流化に関する調査研究を振り返って」

海上保安大学校

名誉教授 長澤 明 氏

第70回（令和2年2月25日）

「大阪湾港湾の基本構想」フォローアップについて

国土交通省近畿地方整備局港湾空港部

計画企画官 相木 敢 氏

第71回（令和2年3月26日）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ホームページに業務報告を掲載することで、月例会に代えた。

5. 会員の現状

公益社団法人 神戸海難防止研究会

区 分	令和2年4月1日現在			
	平成31年4月 会 員 数	退 会 会 員 数	入 会 会 員 数	令和2年度予定 会 員 数
会 社 団 体 会 員	79名	0名	1名	80名
公 益 団 体 会 員	17	0	0	17
個 人 会 員	13	2	3	14
賛 助 会 員	28	0	0	28
名 誉 会 員	7	1	1	7
計	144	3	5	146

6. 附属明細書

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。